



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月3日

上場会社名 株式会社ダイヘン 上場取引所 東・福  
コード番号 6622 URL <https://www.daihen.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 蓑毛 正一郎  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 企画本部経理部長 (氏名) 小澤 茂夫 (TEL) 06-6390-5506  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	163,423	4.9	12,478	21.7	13,878	23.5	9,366	22.4
2025年3月期第3四半期	155,825	22.5	10,256	31.2	11,241	32.0	7,653	△32.1

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 17,026百万円( 53.8%) 2025年3月期第3四半期 11,069百万円( △18.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	391.82	—
2025年3月期第3四半期	314.76	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	304,248	166,381	49.4
2025年3月期	290,234	153,285	47.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 150,330百万円 2025年3月期 138,371百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	82.50	—	82.50	165.00
2026年3月期	—	84.00	—		
2026年3月期(予想)				92.00	176.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	235,000	3.8	18,500	14.4	19,000	10.6	14,000	17.0	585.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有  
新規 1 社 (社名) DAIHEN MEXICO S.A. de C.V.、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年3月期3Q	25,203,291株	2025年3月期	25,203,291株
2026年3月期3Q	1,296,125株	2025年3月期	1,299,159株
2026年3月期3Q	23,906,438株	2025年3月期3Q	24,316,413株

(注) 期末自己株式数には、社員向け株式交付信託として所有する当社株式 (2026年3月期3Q 112,300株、2025年3月期 113,500株) が含まれております。また、信託が保有する当社株式を、期中平均株式数 (四半期累計) の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料 3 ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10
(収益認識関係) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期のダイヘングループの業績は、電力インフラ及び半導体関連の投資が堅調に推移したことにより、受注高は1,975億6千7百万円（前年同期比10.9%増）、売上高は1,634億2千3百万円（前年同期比4.9%増）となりました。利益面におきましては、売上高の増加やコスト削減の成果により、営業利益は124億7千8百万円（前年同期比21.7%増）、経常利益は138億7千8百万円（前年同期比23.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は93億6千6百万円（前年同期比22.4%増）となりました。

セグメント別の状況につきましては、以下のとおりであります。

#### ① エネルギーマネジメント

再生可能エネルギー関連投資拡大やデータセンター新設等を背景とする受変電設備の需要増加により、売上高は866億5千9百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は96億3千4百万円（前年同期比20.2%増）となりました。

#### ② ファクトリーオートメーション

国内及び欧州では自動車関連投資の先送りが続きましたが、米国や中国などでの新規顧客開拓の成果により、売上高は225億7千万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は7億3千8百万円（前年同期比9.9%増）となりました。

#### ③ マテリアルプロセッシング

生成AI用途の先端半導体関連投資の増加に伴い高周波電源システムの需要が高水準で推移したことにより、売上高は540億8千4百万円（前年同期比7.2%増）、営業利益は54億6千1百万円（前年同期比10.6%増）となりました。

#### ④ その他

売上高は1億4千9百万円、営業利益は1千3百万円で、前年同期からの大きな変動はありません。

（参考）セグメント別の状況

（単位：百万円）

セグメントの名称	受注高		売上高		営業利益	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比
エネルギーマネジメント	111,297	+18.2%	86,659	+3.4%	9,634	+20.2%
ファクトリーオートメーション	26,019	△1.5%	22,570	+5.0%	738	+9.9%
マテリアルプロセッシング	60,100	+4.8%	54,084	+7.2%	5,461	+10.6%
その他	149	+3.7%	149	+3.7%	13	△55.5%
全社計	197,567	+10.9%	163,423	+4.9%	12,478	+21.7%

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期末の資産合計は、受取手形及び売掛金が減少する一方、棚卸資産や建物及び構築物の増加などにより3,042億4千8百万円（前年度末比140億1千3百万円増）となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金や賞与引当金が減少する一方、借入金の増加などにより、1,378億6千6百万円（前年度末比9億1千7百万円増）となりました。

純資産合計は、利益剰余金や為替換算調整勘定の増加などにより1,663億8千1百万円（前年度末比130億9千6百万円増）となりました。なお、自己資本比率は前年度末の47.7%から1.7ポイント上昇して49.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、前回公表値（2025年11月6日公表）からの変更はありません。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表させていただきます。

(注)2026年1月1日から2026年3月31日までの期間における為替レートについては、2025年5月8日に公表いたしました想定レート（平均145円/米ドル）からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,354	31,626
受取手形及び売掛金	55,477	45,584
商品及び製品	31,329	40,698
仕掛品	19,573	23,209
原材料及び貯蔵品	50,805	50,716
その他	7,283	10,135
貸倒引当金	△1,255	△2,377
流動資産合計	193,568	199,593
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	22,929	25,116
機械装置及び運搬具（純額）	9,708	10,579
工具、器具及び備品（純額）	2,309	2,689
土地	13,693	13,847
リース資産（純額）	368	397
建設仮勘定	4,011	5,757
有形固定資産合計	53,021	58,389
無形固定資産		
のれん	525	539
ソフトウェア	2,354	2,276
その他	2,187	2,477
無形固定資産合計	5,067	5,293
投資その他の資産		
投資有価証券	15,980	18,458
出資金	681	682
長期前払費用	338	366
退職給付に係る資産	18,507	18,122
繰延税金資産	1,387	1,503
その他	1,712	1,868
貸倒引当金	△29	△29
投資その他の資産合計	38,577	40,973
固定資産合計	96,666	104,655
資産合計	290,234	304,248

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,581	17,259
電子記録債務	15,264	12,294
短期借入金	23,885	33,766
1年内返済予定の長期借入金	6,037	8,136
リース債務	122	134
未払法人税等	3,510	1,920
賞与引当金	5,144	2,059
役員賞与引当金	143	54
工事損失引当金	165	157
その他	11,035	13,670
流動負債合計	86,891	89,455
固定負債		
長期借入金	38,668	37,117
リース債務	232	291
繰延税金負債	4,426	5,168
役員退職慰労引当金	103	84
債務保証損失引当金	613	—
株式給付引当金	163	397
耐震工事関連費用引当金	563	437
製品安全対策引当金	2	2
退職給付に係る負債	3,265	2,936
資産除去債務	121	121
その他	1,897	1,854
固定負債合計	50,057	48,411
負債合計	136,949	137,866
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,596	10,596
資本剰余金	10,074	10,083
利益剰余金	101,796	107,329
自己株式	△4,926	△4,914
株主資本合計	117,540	123,094
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,039	7,885
繰延ヘッジ損益	—	△8
為替換算調整勘定	9,293	14,356
退職給付に係る調整累計額	5,497	5,002
その他の包括利益累計額合計	20,831	27,235
非支配株主持分	14,913	16,051
純資産合計	153,285	166,381
負債純資産合計	290,234	304,248

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	155,825	163,423
売上原価	110,614	115,128
売上総利益	45,211	48,295
販売費及び一般管理費	34,954	35,817
営業利益	10,256	12,478
営業外収益		
受取利息及び配当金	698	881
為替差益	189	660
補助金収入	431	315
その他	873	899
営業外収益合計	2,192	2,757
営業外費用		
支払利息	627	783
損害補償費用	119	—
その他	460	574
営業外費用合計	1,207	1,357
経常利益	11,241	13,878
特別利益		
投資有価証券売却益	681	1,171
債務保証損失引当金戻入額	120	613
特別利益合計	802	1,785
特別損失		
貸倒引当金繰入額	315	1,115
早期割増退職金	—	81
退職給付制度改定損	96	—
特別損失合計	411	1,196
税金等調整前四半期純利益	11,632	14,467
法人税等	3,312	3,993
四半期純利益	8,319	10,473
非支配株主に帰属する四半期純利益	665	1,106
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,653	9,366



## 四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	8,319	10,473
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	468	1,955
繰延ヘッジ損益	△3	△8
為替換算調整勘定	2,792	5,047
退職給付に係る調整額	△513	△452
持分法適用会社に対する持分相当額	6	10
その他の包括利益合計	2,750	6,553
四半期包括利益	11,069	17,026
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,409	15,753
非支配株主に係る四半期包括利益	660	1,273

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間より、重要性が増したDAIHEN MEXICO S.A. de C.V.を連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

・棚卸資産の評価方法の変更

当社は棚卸資産のうち商品・原材料・貯蔵品の評価方法について、従来、最終仕入原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間の期首より、総平均法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

この評価方法の変更は、新しい原価管理システムの導入を契機として、原材料価格の変動に対応したより適正な棚卸資産の評価及び期間損益計算を行うことを目的としたものであります。

なお、過去の連結会計年度について、総平均法による計算を行うことが実務上不可能であり、遡及適用した場合の累積的影響額を算定することができないため、前連結会計年度末の帳簿価額を第1四半期連結会計期間の期首残高として、期首から将来にわたり総平均法を適用しております。

当該会計方針の変更による影響額は軽微であります。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	エネルギー マネジメント	ファクトリー オート メーション	マテリアル プロセッシング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	83,810	21,441	50,429	155,681	144	155,825
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	49	4	54	—	54
計	83,810	21,491	50,433	155,735	144	155,880
セグメント利益	8,018	671	4,938	13,628	31	13,659

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	13,628
「その他」の区分の利益	31
セグメント間取引消去	1
全社費用(注)	△3,404
四半期連結損益計算書の営業利益	10,256

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

2024年1月1日(企業結合日)に行われたLorch Schweißtechnik GmbHとの企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、中間連結会計期間に確定しております。これにより「マテリアルプロセッシング」におけるのれんの金額が1,449百万円減少しております。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	エネルギー マネジメント	ファクトリー オート メーション	マテリアル プロセッシング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	86,659	22,534	54,080	163,274	149	163,423
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	36	4	40	—	40
計	86,659	22,570	54,084	163,314	149	163,464
セグメント利益	9,634	738	5,461	15,834	13	15,848

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	15,834
「その他」の区分の利益	13
セグメント間取引消去	△0
全社費用 (注)	△3,369
四半期連結損益計算書の営業利益	12,478

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	4,787百万円	4,878百万円
のれんの償却額	51百万円	54百万円

## (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	エネルギー マネジメント	ファクトリー オート メーション	マテリアル プロセッシング	計		
日本	79,449	5,602	37,868	122,921	5	122,926
北米	—	1,880	1,800	3,681	—	3,681
アジア	4,361	10,750	5,692	20,803	—	20,803
その他の地域	0	3,207	5,067	8,274	—	8,274
顧客との契約から生じる収益	83,810	21,441	50,429	155,681	5	155,686
その他の収益	—	—	—	—	138	138
外部顧客への売上高	83,810	21,441	50,429	155,681	144	155,825

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	エネルギー マネジメント	ファクトリー オート メーション	マテリアル プロセッシング	計		
日本	82,768	5,141	40,345	128,255	5	128,260
北米	—	2,415	2,621	5,037	—	5,037
アジア	3,890	11,840	5,896	21,628	—	21,628
その他の地域	—	3,137	5,215	8,353	—	8,353
顧客との契約から生じる収益	86,659	22,534	54,080	163,274	5	163,279
その他の収益	—	—	—	—	144	144
外部顧客への売上高	86,659	22,534	54,080	163,274	149	163,423

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。